



学校通信 赤坂小だより

令和6年度 第16号 R6.10.15

北九州市立赤坂小学校

校長 大成 清徳

☆輝く「笑顔」と「あいさつ」 令和6年度☆後期スタート！

◎前期が終了し、5日間という短い秋季休業日をはさんで、本日より、後期の学校生活が始まりました。

前期の終業式で、私から全校児童に、赤坂小学校の児童の素晴らしいところとして、「笑顔」と「あいさつ」を挙げました。毎朝、交差点で交通指導をしていると「おはようございます」と元気に声をかけて、さわやかな気持ちになります。また、学校では、先生や友達に明るい笑顔で接する姿に、心が温かくなります。地域の方や学校に来られるお客様からも「あいさつがしっかりできて気持ちがいいですね」「子どもたちの笑顔にいつも癒されます」とほめていただくことが多いです。当たり前のことのようにですが、「笑顔」と「あいさつ」は、自分も周りの人も幸せにすることができる宝物です。これからも大切にしてほしいと思います。

後期を迎えるにあたって、「得意な教科を伸ばしていこう。」「頑張っ、苦手教科を克服したい。」「係活動や委員会活動に進んで取り組もう。」など、子どもたちは、それぞれに目標を持っていることでしょう。

子どもたちにとって、充実した後期とするために、保護者の皆様には、お子様の個性や「よさ」に目を向け、さらに伸ばしていけるよう、前向きな声かけをよろしくお願いします。

本日の始業式では、失敗を恐れず、チャレンジしてほしいと願いを込めて、以下のようなお話をしました。

失敗は成功の母 「まちがうこと」が成功への近道

「私は、失敗したことがない。うまくいかない方法を見つけただけだ。」

何だか負け惜しみのように聞こえますが、これは発明王として有名なエジソンの言葉です。エジソンといえば、電球や電話など、今の私たちの生活になくはない様々なものを発明したことで有名です。そんなエジソンですが、実はうまくいかなかったことの方がたくさんあったそうです。失敗した時、何が悪かったのか、どこに問題があったのかを考えることで、成功にたどり着いたのです。

成功するための近道は、まちがいを直すことです。失敗することで成功にたどり着けるのです。

教室で勉強するときに、「まちがえるのが恥ずかしい」からと、手を挙げなかったり、発表するのを諦めてしまったりする人がいます。それは、とてももったいないことです。なぜなら、新しいことを学ぶ時に間違えるのは当たり前なのに、「まちがいを怖がる気持ちが成長の邪魔をしている」からです。

そこで、中学校の先生が書いた詩を紹介します。タイトルは「教室は まちがうところだ」です。本になって学校図書館にも置かれているので、知っている人もいると思います。～一部紹介～

まちがいの一つもない授業、まちがえるのが怖くて誰も発表しない授業、授業はスイスイ進んだとしても、そこには本当の「学び」はありません。どこがまちがっているのか、みんなで考え、正しい考え方を見つけていくことが、勉強です。勉強するときに大切なことは、「一人一人が自分で考えて、自分の考えを表すこと」です。そして、次に大事なことは、見たり聞いている人が、誰かがまちがえても、それを笑ったり馬鹿にしたりしないことです。そんな教室だったら、誰でも安心して発言できるし、安心してまちがえられます。

教室は「まちがうところ」、「まちがいながら答えを探していくところ」です。担任の先生と一緒に、そんな学級を目指してください。そして、授業中、手を挙げようかどうか迷った時には、今日の詩を思い出して、勇気を出してみてください。

来月の11月23日には、全校で取り組むスポーツフェスティバルが予定されています。走るのが得意な人はかけっこで一番を目指して、表現することが好きな人は、リズムに乗って思い切りダンスを楽しんで、誰かを支えることが得意な人は、応援や係活動を頑張っ、それぞれが活躍する行事を、全校児童の手で作り上げてほしいと思います。

これからの半年間が、一人ひとりが自分らしく輝く充実した日々になることを願っています。

『教室はまちがうところだ』 作: 蒔田晋冶 ※一部抜粋

教室はまちがうところだ
 みんなどしどし手をあげて
 まちがった意見を 言おうじゃないか
 まちがった答えを 言おうじゃないか
 まちがうことを おそれちゃいけない
 まちがったものを わらっちゃいけない
 まちがった意見を まちがった答えを
 ああじゃあないか こうじゃあないかと
 みんなで出し合い 言い合うなかで
 ほんとのものを見つけていくのだ
 そうして みんなで伸びていくのだ
 いつも正しく まちがいのない答えを
 しなくちゃならん と思って
 そういうとこだと 思っているから
 まちがうことが こわくて こわくて
 手をあげないで 小さくなって
 だまりこくって 時間がすぎる
 しかたがないから 先生だけが
 かつてにしゃべって 生徒はうわのそら
 それじゃ ちっとも 伸びてはいけない
 (省略)
 まちがいだらけの ぼくの教室
 おそれちゃいけない わらっちゃいけない
 安心して 手をあげろ
 安心して まちがえや
 (省略)
 まちがったって だれかがよ
 なおしてくれるし 教えてくれる
 (省略)
 そんな教室 つくろうや

後期の
おもな行事予定

読書ノススメ

朝晩はめっきり涼しく秋めいてきました。中国の唐時代の詩人韓愈(かんゆ)が読んだ漢詩から、「燈火(とうか)親しむべし」という言葉が日本に伝わり、“秋の夜は灯りをともして読書をするのにふさわしい”というイメージになったと言われています。

文化庁が公表した2023年度の「国語に関する世論調査」によると、月に1冊も本を読まない人が6割超に上るとのこと。スマートフォンやSNSの普及が原因のようです。読書は国語力を高めるだけでなく、心を豊かにするものです。10月27日～11月9日までは読書週間です。この機会にご家庭でも、読書に親しんでみてはいかがでしょうか

◆10月

- 15日(火) 後期始業式 給食あり 5校時後、14:55下校予定
【6年】校外学習・こころの劇場 ※お弁当が必要です
- 16日(水) 冬の体操服展示予定(18日まで)
- 17日(木)～18日(金) 【5年】自然教室:玄海青年の家
- 24日(木) クラブ活動
- 25日(金) 【6年】折尾中文化発表会参観
- 28日(月) 避難訓練(火災)
- 30日(水) 就学時健康診断 ※1～3年:給食後、13:00頃下校予定
- 31日(木) 代表委員会

◆11月

- 6日(水)～7日(木) 【6年】修学旅行(福岡・大分方面)
- 11日(月) スポーツフェスティバル練習開始・運動場整備
- 23日(土) スポーツフェスティバル(午前中)
- 25日(月) スポーツフェスティバル代休
- 27日(水) スポーツフェスティバル予備日 ※給食あり、通常下校
- 29日(金) 【4年】社会科見学(太宰府方面)

◆12月

- 16日(月) 消防夢コンサート
- 17日(火)～19日(木) 個人懇談会 ※給食後、下校
- 24日(火)～1月8日(水) 冬季休業日

◆1月

- 9日(木) 登校開始 ※11:35下校予定
- 17日(金) 避難訓練(地震対応)

◆2月

- 1日(土) 学習参観(3校時)
- 3日(月) 代休
- 5日(水) 新1年生入学説明会・体験入学
- 7日(金) 【6年】中学校入学説明会
- 17日(月)～21日(金) 家庭学習チャレンジ週間 ※5校時後、下校
- 28日(金) 6年生を送る会

◆3月

- 14日(金) 卒業証書授与式
- 21日(金) 大掃除
- 24日(月) 修了式・離任式
- 25日(火)～4月7日(火) 春季休業日

◆令和7年度 4月

- 8日(火) 始業式
- 11日(金) 入学式

12月11日(金)
 1月10日(金)
 2月14日(金)
 職員研修のため
 給食後13:30頃下校

後期も「笑顔」と「あいさつ」を大切にして、『一人一人が主人公』の合言葉を忘れず頑張りましょう!